

高木博史教授（バイオサイエンス領域）が紫綬褒章を受章

「微生物が教えてくれる人生」



長く応用微生物学の研究に取り組み、学界・産業界に多大な貢献をされた高木博史先生が、今春の紫綬褒章に輝きました。同章は本学2人目の受章となります。高木先生は、企業の研究所を振り出しに、いつも「今がふるさと」の気持ちでベストを尽くしてこられたとか。酵母と麴のコラボで創られる清酒や泡盛など、日本の優れた微生物研究と独自の食文化を世界にアピールしたいと、今後の抱負を語られます。アメリカプロスポーツの研究家でもあり、特に野球についてはアメリカの学会に入会したほど。多岐に及ぶ情熱で、今後もますますご活躍されることでしょう。

